



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「私たちは変えられる」 “Yes,we can change.”
アジア地域会長主題	「アクション」 “Action”
西日本区理事主題	「未来に残すべきものを守り育てる」 “Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.”
中部部長主題	「ワイズ総活躍中部」
金沢クラブ会長主題	「語り合おう 伝え合おう 楽しいワイズライフを」

2018 7 月間強調 Kich-off EMC-MC

今月の聖句 (伊藤仁信君)

柔和な人々は、幸いである。その人たちは地を受け継ぐ。

マタイによる福音書 5章5節

7月強調月間

『NGT98』作戦!

(N) 賑やかな例会に、(G) 元気で若々しく、(T) 楽しい友達98人をお招きしましょう! (MC)

小野勅紘 EMC事業主任
(西宮クラブ)

7月例会 プログラム

とき 2018年7月19日 (Thu.) 18:30~20:30
 ところ 金沢ニューグランドホテル
 会費 ¥3,000 (会員は無料) ¥2,000 (メネット)

司会 西 信之君
 開会・点鐘 幸正一誠会長
 主 題 司 会 者
 ワイズソング 一 同
 今月の聖句 司 会 者
 ハッピーバースデー 幸正一誠会長
 ゲスト紹介 司 会 者
 食前の感謝 山内ミハルさん
 スピーチ 幸正一誠会長
 “反省と計画”
 委員会報告 各 委 員
 ニコニコタイム 朝倉みゆきさん
 Y M C A の 歌 一 同
 閉会・点鐘 幸正一誠会長

6月 クラブ活動状況

第1例会 (6月21日 Thu.)

メ ン: 伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水、西、
 山内、山本(浩)、山本(達) (9名)

メキップ: 朝倉 (1名)

出席率 100% 充足率 180%

メネット: 伊藤、数澤、澁谷、山本 (4名)

ゲスト: 藤井氏、前田氏、北氏、吉川さん (4名)

第2例会 (6月1日 Fri.)

メ ン: 朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、西、
 山内 (7名)

メネット: 数澤、朝倉(秀) (2名)

ニコニコタイム 28,000円

クラブファンド 累計 444,400円

B F ポイント

切手 0g 累計 0g

現金 0円 累計 15,720円

第一例会: 毎月第三木曜日 18:30~20:30

金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311

第二例会: 毎月1日 18:30~20:00

金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

会 長 幸正一誠 書 記 山内ミハル
 副会長 数澤輝夫 会 計 朝倉みゆき
 伊藤仁信 ネット会長 数澤淑子

北野異人館街の見学記

数澤 輝夫

去る6月9日(土)～10日(日)、「第21回西日本大会」が「ANAクラウンプラザホテル神戸開催されました。金沢クラブからは8名が参加者しました。大会終了後、金沢の6名は(西メンは都合で日帰り、清水メンは富山からなので別行動)ホテル地下街の手打ちとんかつ「かつ屋」でまずは昼食を摂ることになりました。お茶碗の文字を何気なく読むと

人生の修行

- ・ 苦しいこともあるだろう
- ・ 言いたいこともあるだろう
- ・ 不満のあることもあるだろう
- ・ 腹のたつこともあるだろう
- ・ 泣きたいこともあるだろう
- ・ これらをじっとこらえてゆくの

人生の修行である

と書いてありました。ワイズライフ、この1年を振り返れば、楽しいことも多々ありましたが、70周年記念行事、中部部会など色々苦労も多かったなあと、これも人生の修行かと感慨深いものがありました。

食後、何処へ行こうか協議の結果、一番近くて神戸の観光地の定番である異国情緒あふれるまち北野異人館街を訪れることになりました。(澁谷メンは食事の後、帰宅の途に着かれました。)北野異人館街はホテルからは歩いて10分位なのだが、ポツポツ雨が降り出したのと、2日間の疲れが出てあまり歩きたくない人もあり、これ幸いに遠回りになるがタクシー2台で乗り付けました。



北野坂を上ると見えてくるのは、「風見鶏の館」です。三角屋根の尖塔に立つ風見鶏はその名の通り風向きを知る役目をもっていますが、雄鳥は警戒心が強いことから魔除けの意味や、またキリスト教の教勢を発展させる効果があるらしい。レンガの外壁と尖塔の風見鶏は、北野異人館のシンボルとして人々に愛されています。これは1909(明治42)年頃にドイツ人貿易商ゴッドフリート・トーマス氏の自邸として建てられたもので、設計はドイツ人の建築家ゲオルグ・デ・ラランデで、現存する異人館のなかではレンガの外壁の建物としては唯一のものです。石積みの玄関ポーチ、1階の応接間には大きなシャンデリア、重厚感のある家具が如何にもドイツ的、他に居間、食堂などがあり、2階には夫妻の寝室、子供部屋、客用寝室、朝食の間などがありました。



随所にドイツの伝統様式が採り入れられており、扉の把手の飾り金具や、応接間のシャンデリアなどアールヌーボーの時代の建築物として見ごたえがありました。今では北野町の象徴として欠かせない存在になっており、訪れた日は日曜日でしたので団体客もあり、館内は込み合っていました。現在は国の重要文化財に

指定されています。素晴らしい建築物を鑑賞した後は素敵な喫茶店でコーヒーが飲みたいと、立ち寄った喫茶店では、とても美味しい薫り高いコーヒーで、ひとしきり楽しい会話で時間を過ごしました。個性豊かな5人衆（伊藤、幸正、山内、数澤夫婦）はいささかお疲れ気味でしたが、サンダーバードで金沢に着くや、夕食をご一緒にと駅ビル3階の某居酒屋で止めの宴、お互いに貴重な意見交換を行い来期に臨むことにして、元気にそれぞれ家路に着きました。どなたさまもお疲れ様でした。

【5月例会報告】

2018年6月例会卓話報告

以前に前田さんからタイとの交流体験やタイの実情などの大変興味深い報告をお聞きし、6月の卓話には中国との交流経験の深い、KGGN前代表の藤井良紀氏に「私が見た等身大の中国と中国人」というお話をお願いした。藤井氏は中国に2回語学留学をされ、最近も広州に行かれて直接中国の現状に触れておられ、マスコミを通した情報にはない生の情報を持っておられる。



中国の人口は13億6,072万人で日本の10倍を超える。また、この5.1%（約7千万人）がキリスト教徒である。中国の抱える大きな問題として以下が指摘される。

1. 環境汚染：大気汚染ばかりでなく、水質汚染では、全都市の90%の地下水が、河川・湖沼の75%が汚染されており、約7億人が汚染飲料水を飲用している。
2. 格差問題：都市と農村及び都市住民間の格差、特に貧困問題が深刻化している。
3. 人口問題：「一人っ子政策」のツケとしての戸籍のない（闇っ子）が15億から17億人存在し、21世紀後半から急激な少子高齢化が起これと言われている。
- また4. 官僚、党幹部の汚職と腐敗：贈収賄等で立件

された官僚数は5万人を超え、2013年段階では前年比8.4%増であり、これらの犯罪人の95%に「愛人」がいたという。

更に、5. 少数民族問題：人口の8%に登り、大規模なデモや暴動が起こっている。このような問題が、今後どう解決されるのだろうか。

中国滞在中の経験の中で、バスや地下鉄に乗る度に席を譲ってくれた若者たちの存在、間違っって道を教えた青年が大汗をかきながら「間違っていました」と追っかけて来たこと、空港職員を装って高額な「チップ」を騙しとろうとした人の話など、我々の先入観を変え



るような中国人の姿が紹介された。

藤井氏は2011年から小松の某企業で技術実習生として働く中国人青年の日本語教育を行っておられるが、彼らが月2～3万円の儉約生活をし、仕送りと旅費返済にあてていること、3年間日本で稼いで帰国後には、家の改修、車の購入など生活向上をはかりたいという強い意思が、トラブルや体調不良に打ち勝って頑張る基になっている様子が語られた。

藤井氏の「中国人観」として、①「日本人の清潔、勤勉、モラルの高さ、親切等」は十分理解し、一種の敬意さえ抱いている、②長く反日教育を受けているが、対等な人間として普通に接すれば、全く問題は起こらない、③以前は前向きに生きようという「向前看」が



叫ばれていたが、改革開放で社会主義のタガが緩んだ結果、金儲けのために遮二無二「向銭看」（拝金主義）に走り、優秀な人に独立起業志向が強くなっており、これが現在の中国のバイタリティーの基になっているという。また、様々な問題を抱えながらも、「**明天会更好!**」（明日は必ずもっと良くなるはず!）と楽天的に振る舞える性格を日本人は学ぶ必要があるのではと結ばれた。草の根の相互理解を更に進めていくことが重要なようだ。（文責：西 信之）

Happy Birthday

該当者はありません。

~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆金沢犀川ワイズメンズクラブ創立 25 周年特別例会

日 時：2018 年 8 月 11 日（土・祝）

13：00～18：30

場 所：ホテル金沢

登録費：¥8,000（祝会参加費）

申し込み期日 7 月末迄（クラブ単位）

8月の担当

聖句担当：数澤 輝夫君

ブリテン執筆：幸正 一誠君

伊藤 悦子さん



メ ネット 報



ワイズメンズクラブの新しい年度 2018-2019 が始まりました。昨年度は金沢クラブ創立 70 周年記念式典や中部部会、さらに中部合同メネット会が金沢で開催されるという、前代未聞のまさに盆と正月と一緒にやってきたような忙しい、そして嬉しい年だったと言えるのではないのでしょうか？ クラブ一同と言っても 10 名のメンバーとメネットさん、少数精鋭とはおこがましいが、一丸となつての努力と協力、そして多くの全国のワイズメン・メネットのお支えがあつて、すべての行事を終えることが出来たのだと思います。山内中部部長のもとで中部メネット主査としての私の 1 年間は、やるべき課題に精一杯取り組んで来たつもりですが、なかなか難しい問題もあり、やっと終わったというのが正直な実感です。昨年度のメネット事業国内プロジェクトは「子どもの貧困についての啓発活動」と「子どもの居場所づくりをしている団体への支援」という明確な目標が示されて、小さなメネット会でもそれなりに取り組みやすく、身近なところで日常的に困難な状況にある子供たちに目を向けることが出来ました。合同メネット会での津田たまえ氏の講演を機に、わがメネット会でも出来ることを始めてみませんか？ 私たちは非力ではあるが決して無力ではないと思うのです。「フードバンク金沢」の働きに少しでも協力出来たらいいなと思っています。「子どもの居場所づくり」団体への支援としては、名古屋 YMCA の学童キャンプを推薦しましたところ、活動支援金が寄付されることになり、西日本区大会のメネットアワーで寄付金（目録）の贈呈が行われました。その後、大会会場で直接名古屋 YMCA の中村総主事に目録を贈呈することがで

きました（写真）。各メネット会からの貴い献金がこのような生きた働きをしていることを目の当たりに感じることが出来ました。



さて、7 月キックオフです。メネット主査からは当然解放されましたが、メネット会長はなかなか解任していただけないで、引き続きというか、ズルズル今期もワイズメンと共に楽しみながらメネット会を存続させていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。（数澤 淑子 記）

メネット会総会のお知らせ

と き：7 月 21 日（土）13：00～14：00

ところ：金沢ニューグランドホテル 2F

加賀料理 友禅

ランチを共にして、2017-2018 年度会計報告と 2018-2019 年度年間計画をみんなで考えましょう。